

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和2年度 第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会
開催日時	令和2年10月5日(月) 午後2時00分から午後2時55分まで
開催場所	加東市役所 3階 302会議室
議長の氏名 (会長 梅野巨利)	
出席及び欠席委員の氏名	
<出席委員>	
・梅野 巨利 ・神田 耕司 ・小倉 康 ・井上 益子	
・山本 貴也 ・吉田 伊佐見 ・村野 ひろみ ・村上 加奈子	
<欠席委員>	
・山上 実佳 ・服部 紹吾	
出席した事務局職員の氏名及びその職名	
・技監 高瀬 徹 ・上下水道部長 眞海 秀成	
・上下水道部管理課長 阿江 英俊 ・上下水道部管理課副課長 北島 恭子	
・上下水道部工務課副課長 西角 昌記 ・上下水道部管理課主事 森脇 茜	
傍聴者 なし	
1 協議事項	
・都市計画下水道事業受益者負担金のあり方について (答申案)	
2 報告事項	
・令和元年度決算状況について	
3 会議資料	
【資料No.1】 都市計画下水道事業受益者負担金のあり方について (答申)	
【資料No.2】 令和元年度加東市水道事業及び下水道事業の決算状況について	
【別紙】 意見書	
4 会議の経過	
⇒別紙「令和2年度第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過」のとおり	
令和 2 年, 10 月 20 日	会 長 梅野 巨利
	会長職務代理者 神田 耕司

(別紙) 令和2年度第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過

発 言 者	会議の経過 / 発言内容
	<p>1 閉会 事務局より定足数の確認を行い、本運営審議会が成立することを報告した。</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 協議事項 協議事項（資料1）について、事務局から説明</p> <p>C案の金額設定について ・負担金額を統一する経緯として、過去の地域間の負担金額の差が公平でないと判断し改正を行おうとするものではなく、下水道整備が概ね完了し、公共下水道以外の処理区が全て公共下水道区域となる中で、新たに下水道に接続される場合に地域間の差があることについて公平性を問うものであること ・既に納められている方とあまりにも異なった金額を設定することは、公平性を欠くと考えられ、現状の宅地面積の平均値等を勘案し、550円という金額設定を行ったこと 上記2点を事務局から説明し、意識共有を行った。</p> <p>全員挙手により資料1を原案とすることに可決</p> <p>4 報告事項 報告事項（資料2）について、事務局から説明</p> <p>報告事項についての質疑なし</p> <p>5 その他 (1)意見書について ・審議会の運営等について意見がある場合には、令和2年10月15日（木）までに意見書の提出をお願いすることを連絡した。 (2)次回の審議会について ・次回運営審議会は、令和2年11月9日（月）に加東市役所2階の201会議室で開催することを連絡した。</p> <p>6 閉会 ・神田職務代理からの閉会の挨拶。 現行の条例等は合併時（平成18年度）に作成され、平成25年度に一度改正されたもので、行政の視点からの公平性と市民の視点からの公平性には違いがあると感じていた。 今回の統一で、市民の視点からの公平性が十分に確保されたと思う。 普及率が90%後半であるということだが、平成25年度も90%は超えていたと思う。本当はその時点で改正をしても良かったのではと考える。 事務局側も長年の懸案という認識があったと思うが、約7年越しに再検討され、大きな懸案がひとつ解消されることは喜ばしい。</p> <p>・事務局より閉会を宣言する。</p>